

あまから手帖2025年9月号「肉のこと。」を8月22日、発売致します。

2025年9月



Daigasグループのクリエイティブ関西が、あまから手帖2025年9月号「肉のこと。」を8月22日、発売いたします。

「月に数日だけ開く肉尽くしコースの店」「家族で切り盛りする老舗焼肉店はなぜ旨い」「予約困難な京・阪・神の焼鳥店」「精肉店の2階にある謎めいたステーキハウス」…。聞くだけでワクワクするような、めくるめく肉の物語。牛肉、豚肉、鶏肉、さらには羊に鴨など、関西の肉料理あれこれをご紹介します。万博にのっかって(?)、ワールドワイドな豪快肉料理をお見せする29EXPOも誌上で開幕。まだまだ残暑が続く日々、スタミナをつけるならやっぱり肉。記念日にもやっぱり肉。つまり、「肉しか勝たん!」のです。

<特集構成>

- 「サカエヤ」の大冒険
- 焼肉店は一日にして成らず
- 焼鳥かくかくしかじか
- 29EXPO!
- なぜ、山に登るのか?そこにスペアリブがあるからだ!
- 欲望という名の肉
- ハリー・ミーツ・ビーフ!
- ジャストミート2025
- ホットドッグのある風景。
- ある精肉店の2階のはなし

<創刊40周年記念企画>

- 「秋鹿酒造」と醸す『あまから手帖』40周年記念酒 日本酒を造る。

<連載>

- 作家・町田 康の「食にかまけず」
- 写真家・長野陽一の「あま、から」
- 料理研究家・冷水希三子の「からから料理帖」
- マスターソムリエ・岡 昌治の「日本ワイン、ようわからん」
- フードコラムニスト・門上武司の『関西「揚げもん」研究所』
- ミルクボーイ・駒場 孝の「こまから手帖」

<媒体概要>

「あまから手帖」は関西の食文化・情報を伝える雑誌として30代後半～50代の方を中心に
ご好評いただいております。

誌名：あまから手帖 発売日：毎月23日 発行部数：10万部

販売方法：書店・駅売店・コンビニエンスストア（一部）

販売地域：関西全域および全国の主要都市（一部） 価格：880円（予価）

※本誌に関するお問合せは下記までお願いできましたら幸いです。

※各種取材、メディア出演にもご対応致します。